

宜野座村人材育成事業実績（平成22年度）

1 事業の目的

国際化時代にふさわしい魅力的なむらづくりを推進するため、学力向上の支援や海外研修派遣等を行い、広い視野と豊かな感性をもった人材を育成することを目的とする。

2 事業内容

(1) 宜野座村ジュニア海外語学研修派遣事業

ア 事業内容

語学研修を通じて外国文化の理解を深めるとともに国際感覚を養い、国際化社会に対応できる人材育成を図るため、中学生及び高校生を海外ホームステイに派遣する。

イ 平成22年度実績

- ・事業期間
平成22年7月21日（水）～8月19日（木）
- ・実施場所
アメリカ合衆国（シアトル地区）
- ・事業参加者
中学生1人（宜野座中学校）
高校生5人（宜野座高校3人 浦添商業高校1人 名護高校1人）
- ・実施内容
別紙1のとおり
- ・事業費
2,700,000円（研修費用450,000円×6人）

- ・事業費支出実績
別紙2のとおり

(2) 宜野座村立学校学習支援員配置事業

ア 事業内容

教員免許を有する学習支援員を村内各小中学校に配置して児童生徒の学習支援を行う。学習支援員の活用方法としては担任とのチームティーチングや少人数による授業、放課後の補習指導・個別指導を行う。

イ 平成22年度実績

・事業期間

平成22年4月1日～平成23年3月31日

・実施場所

松田小学校

宜野座小学校

漢那小学校

宜野座中学校

・実施内容

期間中、学習支援員は、学期毎に個別の時間割表を作成し、児童生徒の個に応じた指導を行っている。週当たり40時間の勤務体制で、授業以外の時間には、本務の先生方と一緒に教材のプリントや資料づくり、学習支援員相互の情報交換、校長先生とのミーティング等を行い、効果的な授業運営に対応するようになっている。

・学習支援員配置人数

松田小学校 : 2人

宜野座小学校 : 3人

漢那小学校 : 2人

宜野座中学校 : 3人

・事業費

18,278,000円(学習支援員人件費)

・事業費支出実績

別紙2のとおり

(3) 宜野座村営学習塾運営事業

ア 事業内容

児童生徒の学習意欲の高揚と学力向上を図るため村が学習塾を運営する。対象は小学5・6年生から中学、高校生及び進学を目指す過卒者とし、対象により基礎学力の向上から大学受験への対応までできるようにする。

イ 平成22年度実績

・事業期間

平成22年4月1日～平成23年3月31日（開講日数133日）

・実施場所

宜野座村文化センター

・実施内容

毎週火曜日から木曜日までの週3日間、1日あたり2コマ授業とし、（1コマ当たり中学1年生から3年生までは50分授業、高校1・2年生は70分授業、高校3年生は90分と85分授業）次に掲げる時間割表を組み、指導を行った。（別紙3参照）

平成21年度は高校生のみを対象に授業を行っており、平成22年度は中学1年生から3年生も対象として授業を実施している。

・利用者数

中学生：42人

高校生：43人

・事業費

14,565,626円（塾長及び講師人件費ほか）

・事業費支出実績

別紙2のとおり